

氏名	南雲 浩隆	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	神経難病のリハビリテーション、神経難病における福祉用具・機器に関する研究				
学位	博士（保健医療学）				
学歴	07年国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科修士課程、10年国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科博士課程				
経歴	13年帝京平成大学地域医療学部教授、15年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本作業療法士協会、日本高次脳機能障害学会、日本難病看護学会、日本温泉物理気候医学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
2						
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
2						
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2						
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	ノートPC・外部モニターを固定・保持する設置スタンド	単独	第9回おおた研究・開発フェア		○南雲浩隆	2019.10
2						
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
2						
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	身体機能作業療法評価学	○	7	身体機能分野の作業療法における臨床評価の実際について、課題・目標を含めた総合的な講義を行った。		
2	身体機能作業療法評価学実習	○	15	後期の臨地実習Ⅰ-1に向け、身体機能における作業療法評価について基礎・実践的な手技を中心に授業を行った。		
3						
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	臨床作業療法演習		1	臨地実習で必要な深部腱反射（DTR）の演習と関連するOSCEの評価を担当した。		
2						
3						
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	IPW実習		2019.10	ファンリテーターとして、総合病院における5日間の実習指導を行った。		
2	臨地実習Ⅰ-1	○	2020.2～2020.3	外部実習病院の協力を得て、2年次生を対象に、3週間の臨地実習指導を行った。その結果、期待した教育効果を上げることができた。		
3						

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4～2020.3	主指導 6名	副指導 名
2			主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
3			主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
2				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2019年度 在宅難病患者訪問看護師等養成研修（座学研修Ⅱ）	東京都福祉保健局	コミュニケーション障害のアセスメントと支援	2019. 10
2				
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	一般社団法人 埼玉県作業療法士会	埼玉作業療法研究 編集委員		
2				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
2				
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
2				
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員会 委員		2019.4～2020.3
2				
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			